

活動報告書(2016年06月)

青山学院大学学生フォーミュラプロジェクト

Aoyama Gakuin Racing Club.



平塚カートにて新メンバー歓迎会の様子



AGRC

STUDENT FORMULA TEAM

目次

今月の各班活動報告

1. シャシー班

2. エンジン班

今後の予定

今月の各班の活動概要

1. シャシー班

報告者



チームリーダー

野上 一石

1.1. フレーム

フレームにおいて、各種ブラケットの取り付けがほぼ完了しました。溶接の甘いところが各所に見られ、しっかりと溶接していきます。



Fig. 2 フレーム鳥瞰



Fig. 1 フレーム正面



Fig. 3 フレーム横



Fig.4 フレームフロント部分



Fig.6 フレームリア



Fig.5 ペダルユニット



Fig.7 エンジン駆動部横



Fig.8 エンジン駆動部上



Fig.9 サスペンション部品類

1.2.サスペンション

サスペンション部品は完成いたしました。部品を組み立て、順次組み付けていきます。フロントアップライトの組み立て様子を Fig.10 に示します。ハブボルトとナットに穴あけ加工を施し、ワイヤーで固定します。アップライトの材質は ss400 を使用しております。重要保安部品であるブレーキキャリパー取り付け部分は解析し、十分な強度を確保しております。シム構造を用いることでキャンバー角を調整します。



Fig.10 フロントアップライト

2.エンジン班

報告者



エンジン班リーダー

藤森 大輝

エンジンを始動することができたので大きなレイアウトの変更を強いられることはありません。しかし、2次エアの問題や騒音試験に対する不安があるので十分な対策を講じていきます。2次エアの問題については継手部分からの漏れがおおよその原因であると推測しています。

2.1.進捗状況

車両全体の製作を中心に行いました。溶接が甘い部分や細かいブラケット類があるので引き続き車両の製作に力を入れています。燃料系担当の B2 浅野が製作している大会本番用燃料タンクについては溶接の段階にはいっておりシェイクダウンの日時を目標に作業を進めています。



Fig.11 吸気レイアウト

2.2.エンジン点火試験

5月末 YAMAHA 発動機様に本学までお越しいただき、エンジンの状態を確認していただきました。現在の吸気レイアウト(Fig.11)で指導できるかが大きな問題だったのですが、

2.3.今後について

引き続き、溶接の補強やブラケットの製作を行います。また、足回りやステアリングの取り付けがほぼ終了したので、シフトやワイヤーの取り付けを行いシェイクダウンの準備も並行して行います。

今後の予定

デザイン院スペックシート、デザインレポート、コストレポート並びにビジネスロジックケースの提出が完了いたしました。また、先日で告知した少量自立ですが至っておりません。8月8,9,10にかけて行われるエコパ試走会に参加するべく、急ピッチで製作を進めていきます。

平素より多大なるご支援、誠にありがとうございます。引き続き宜しくお願い申し上げます。

以下今後の大まかな日程です。

- 8月8,9,10日エコパ試走会

活動報告は以上になります。何かご不明な点などございましたら以下の連絡先までお問い合わせください。

青山学院大学学生フォーミュラプロジェクト

編集者：野上 一石（理工学部電気電子工学科結晶工学研究室 4年）

山田 雅貴（理工学部情報テクノロジー学科 2年）

Tel:080-5464-8224 **MAIL:aguformula@gmail.com**